



きせき

秋草学園高等学校 卓球部通信
平成28年12月18日
第259号



涙・涙の鈴木晴香選手

———私はもうこれ以上無理です———

一昨日の部内リーグの途中、鈴木選手が私のところに来て、涙目で私に何か言おうとしました。リーグ戦中でしたが、訳を聞こうと思って隣の桔梗ホールで話を聞きました。鈴木選手が言うには「私はいつもリーグ戦最下位で、何とか上位になろうと頑張っているのですが、全くランクが上がりません。それでも耐えて頑張っているのですが、今日はもう我慢の限界で苦しくなりました。もう無理です。」と泣き出しました。

そこで①鈴木選手が確実に強くなっていること。②大切なのは努力し続けること。③秋草卓球部で3年間卓球を続けることは人生の勲章になること。④部内で勝てなくとも、明日の県大会できっと勝てること。⑤鈴木選手は秋草の自慢の選手であること。などを確認しました。(明日は絶対結果を残してほしいという願いを胸に)

そして、昨日の大会では、熊商の小林さん(私が秋草に勧誘した選手)に3-1で勝ち、なんと5回戦まで進み、本庄の大澤さんと大接戦。(部内で勝てなくとも県大会で勝ると言っただけに、本当に勝って良かった)



関東選抜宿舎について

京王プラザホテル多摩に決定しました。価格は第3希望の11000円。しかも会場から50分もかかります。まあ、シングルなのでそこは良かったのですが。

卓球ノートより 鈴木 晴香

今日はイライラを通り越して悲しくなっちゃって、どうしようもなくなって涙が出てきました。先生と話していて、どうして最近自分の気持ちを抑えられないんだろうと考えました。それは引退まであと数か月だと考えるようになって、このままランクは最下位で終わるのかなと思って、頑張らなきゃいけないという気持ちと同時に焦ることが多くなりました。今までは負けても負けても何とか我慢して自分を保てるように努力してきたけど、最近はそれがどうしてもできなくて、他の上手で強い仲間を見ては劣等感をいだいて、苦しくてしょうがなかったです。けど先生に「上達してる」「苦しいのは自分だけでない」「悔しい気持ちの経験も宝になる」「鈴木は私の自慢の選手だよ」とほめて頂けてこれからもまた頑張ろうと思うことが出来ました。頑張ります。

※このキセキは本人の同意のもとに作成しました。